

「令和元年度京都府多面的機能支払シンポジウム」実施要領
～広域化の実現とその一歩先を見据えて～

1 目的

これまで、府内の多くの地域で、多面的機能支払交付金及び中山間地域等直接支払交付金を活用して、農地や水路等の地域資源を保全する活動が実施されてきました。一方、高齢化や農家の減少により、活動の継続が難しくなってきた地域もでてきました。

この活動を継続するために、活動組織を広域化することが全国で推進されており、府内においても広域化をスタートした活動組織もあり、また、広域化に向けて動き出している市町村及び活動組織が増えつつあります。

このことから、広域化の実現と広域化の一歩先を見据えるために、広域化後に目指す地域の活動に焦点をあてたシンポジウムを開催します。

2 主催者

京都府農地・水・環境保全向上対策協議会

3 開催日時

令和2年2月29日（土） 13時00分から16時00分（予定）

4 開催場所

ギャラリーかめおか 2階 大広間（亀岡市余部町宝久保1-1）

5 内容

- ・先進地区事例報告等
- ・下夜久野環境保全協議会（令和元年度優良表彰受賞組織）の事例発表
- ・広域化の実現について（京丹波町、伊根町）
- ・パネルディスカッション（各講師）

6 講師

- ・外部講師（広島県東広島市高屋広域協定運営委員会会長他）
- ・下夜久野環境保全協議会代表者（優良表彰知事賞受賞組織）
- ・京丹波町役場担当職員
- ・伊根町役場担当職員

7 対象

本協議会会員、活動組織関係者等 約400名

8 交通手段

現地集合現地解散。

駐車場の駐車スペースに限りがあるため、各市町村からの配車バス、公共交通機関等をご利用いただくよう御協力をお願いします。

令和元年度京都府多面的機能支払シンポジウム
～広域化の実現とその一歩先を見据えて～

次 第

日時：令和2年2月29日（土）

13：00～16：00

場所：ガレリアかめおか 2階大広間

- 1 開会挨拶 (13:00～13:05)
 - 2 基調報告 (20分程度) (13:05～13:25)
講師：宮崎 雅夫氏（全国水土里ネット会長会議顧問、参議院議員）
 - 3 先進地区報告 (40分程度) (13:25～14:05)
「共同から協働へ ー広域化への取り組みー」
講師：畝 啓一郎氏（広島県東広島市高屋広域協定運営委員会代表）
 - 4 京都府優良表彰組織事例発表 (20分程度) (14:05～14:25)
○下夜久野環境保全協議会事例発表
講師：下夜久野環境保全協議会代表
- 【休 憩 20分程度】
- 5 広域化の実現について (14:45～15:15)
○京丹波町広域組織の事例 (15分程度)
講師：京丹波町役場担当職員
○伊根町広域組織の事例 (15分程度)
講師：伊根町役場担当職員
 - 6 パネルディスカッション (45分程度) (15:15～16:00)
パネラー : 各講師
 - 7 閉会